



11/  
16・17

## 大人も子どもも楽しむ THE WAY CARNIVAL



2



1



3



9



5



4



6



8



7

1 田原本町出身の森川太陽さんをはじめ、スケーターたちが華麗な技を披露 2 奈良県出身のやましたりなさんのライブ 3 田原本町出身のDJLEGOさんが会場を盛り上げる 4 鑄造体験で金属を型に流し込む 5 協力して竪穴住居づくり 6 力を合わせ火おこし 7 農産物の販売 8 県内のグルメを楽しむ 9 貫頭衣を着てからアート前で記念撮影

17日にはわらアートコンテスト・弥生土器制作コンテスト授賞式、スケートボード・DJ・訓練犬によるショー、やましたりなさんのミュージックライブなど、多彩なステージイベントが開催されました。

また、県内道の駅の特産品や町の農産物の販売ブース、県内の飲食店による奈良「グルメ」フェアの飲食ブースが並び、買い物やおいしい料理を楽しむ人でにぎわいました。

このイベントは「第2回弥生のムラまつり」と「食・動・芸祭2019」の合同イベントで、さまざまなブースで催しが行われました。古代衣装の貫頭衣かんとういの試着体験、鑄造体験などの古代体験コーナーがあり、参加者は古代の人の生活を体験しながら楽しく過ごしていました。

11月16日・17日の2日間にわたり唐古・鍵遺跡史跡公園で「THE WAY CARNIVAL」が開催され、1万9000人が来園しました。



12/  
1

伝統文化の復活  
奈良田原本流鏑馬まつり



**1**2 協力企業や地元自治会の人などとともに、流鏑馬行列が池神社から史跡公園へと向かう **3** 多くの人が観覧 **4** 射手が馬上から次々に矢を放つ **5** 楼閣太鼓の演奏で会場を盛り上げる **6** 馬頭琴の音色で馬の疾走を表現 **7** 飲食店が並び、多くの人でにぎわう

唐古・鍵遺跡史跡公園で「奈良田原本流鏑馬まつり」が開催されました。  
 装束に身を包んだ流鏑馬行列が池神社から出発し、唐古・鍵遺跡史跡公園を目指して巡行しました。約270頭の流鏑馬ゾーンには的が3つ並び、疾走する馬上の射手が次々と矢を放ち、的中すると奉行的「あたりー」という声が響くとともに、間近で見るとスピードや迫力に、会場からは大きな歓声が上がりました。  
 「馬が走っているところなんて、なかなか見れないからよかった」「迫力があってかっこよかった」と観覧者は流鏑馬を楽しんでいました。  
 流鏑馬を通して、中世時代の伝統文化を楽しんでいただけの一日となりました。開催にあたり、クラウドファンディング、企業版ふるさと納税などにより、多くのご支援をいただきましたことに、実行委員会とともに感謝致します。



中央体育館で「子どもカーニバル」が開催され、165人の小学生が参加しました。町子連シニアリーダーの指導のもと、子どもたちは会場に設けられた「ジブリの森」で、さまざまなゲームを楽しみました。午後からは、仲間と協力して570枚以上の紙に色を塗り、大きなモザイクアートを完成させました。

11/17

第44回子どもカーニバル  
仲間と一緒に元気に遊ぶ



奈良県フットボールセンターで、グラウンドゴルフ大会が開催されました。晴天に恵まれ、今年で9回目を迎える今大会では、皆さん年齢を感じさせないプレーのなか、真剣な表情でパットを決めたときは、喜びの声が上がるなど、談笑を交えながら存分にプレーを楽しんでいました。

11/12

グラウンドゴルフ大会  
みんなはつらつ

11/20

## 50年間、ともに歩まれたご夫婦を祝福 金婚祝賀式

町民ホールで結婚50周年を祝う「金婚祝賀式」が行われ、38組のご夫婦が出席されました。式では、森町長からお祝いの言葉とともに記念品が一組ずつ手渡されました。

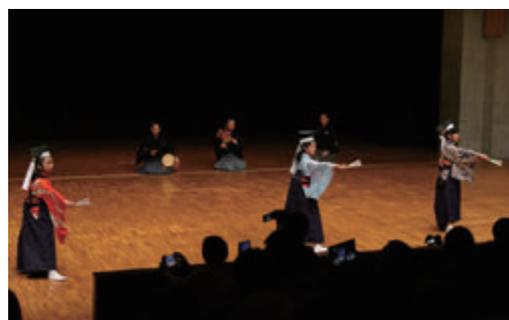
記念撮影後には、大道芸人の「たつきゅう」さんによるパフォーマンスでお祝いに花が添えられました。ご夫婦は、ともに手を携え歩んできた日々を振り返りながら楽しいひとときを過ごしました。



BS-TBSのテレビ番組「高島礼子が家宝搜索！ 蔵の中には何がある？」の取材で、女優の高島礼子さんが町役場を訪れました。町職員有志や、和菓子店の雲水堂などが持ち寄ったお宝の鑑定がありました。予想を超えて高値がついた瞬間は取材会場から大きな歓声が上がりました。

12/3

高島礼子さんが町役場を訪問  
町内のお宝探し



青垣生涯学習センターで「伝統文化を次世代へつたえる会」主催の「つたえる～伝統文化と現代クリエイターの饗宴」が開催されました。これは、多くの方が伝統文化を体感し、身近に感じてもらうための催しで、会場では能楽や落語が披露され、さまざまな体験型マルシェも行われました。

11/24

伝統文化と現代クリエイターの饗宴  
伝統文化をつたえる